販売用資料
2026年11月



全世界株式・ゴールドアロケーションファンド
愛称：ゴルアロ全世界

追加型投信/内外/資産複合

設定来の運用状況と今後の見通しについて

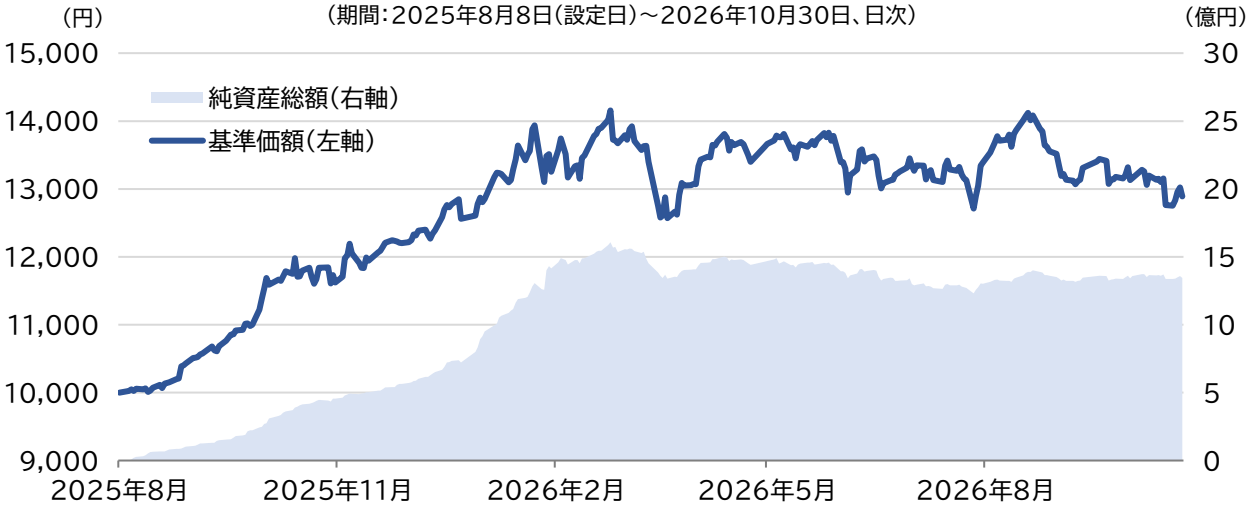
当レポートでお伝えしたいポイント

■ 設定来の運用状況
- 設定来における「全世界株式・ゴールドアロケーションファンド【愛称：ゴルアロ全世界】」（以下、当ファンド）の基準価額は、28.9%上昇。
- 地政学リスクの高まりや各国中央銀行による金保有の拡大などを背景に金価格が上昇したほか、AI（人工知能）関連企業の成長期待などを受けて全世界株式も上昇し、金と株式の双方が当ファンドの基準価額上昇に寄与。

■ 長期的に見た金価格と全世界株式の推移

■ 今後の見通し

＜当ファンドの設定来の基準価額と純資産総額の推移＞



＜当ファンドの2026年10月30日の状況＞

基準価額	純資産総額	直近1年騰落率	設定来騰落率
12,889円	13.4億円	8.9%	28.9%

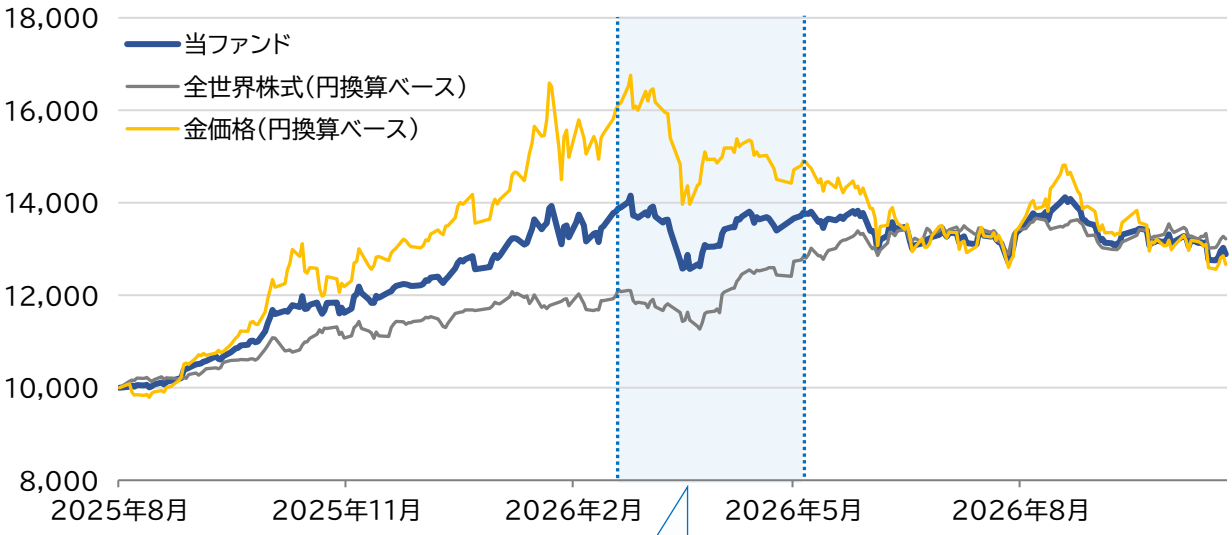
※ 設定来の基準価額の騰落率は当初設定価額（10,000円）を起点として算出しています。
※ 基準価額（1万口当たり）は、運用管理費用（信託報酬）控除後のものです。騰落率は、当ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いて算出しています。
※ 直近1年騰落率は2025年10月31日～2026年10月30日で算出しています。
※ 上記はあくまで過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

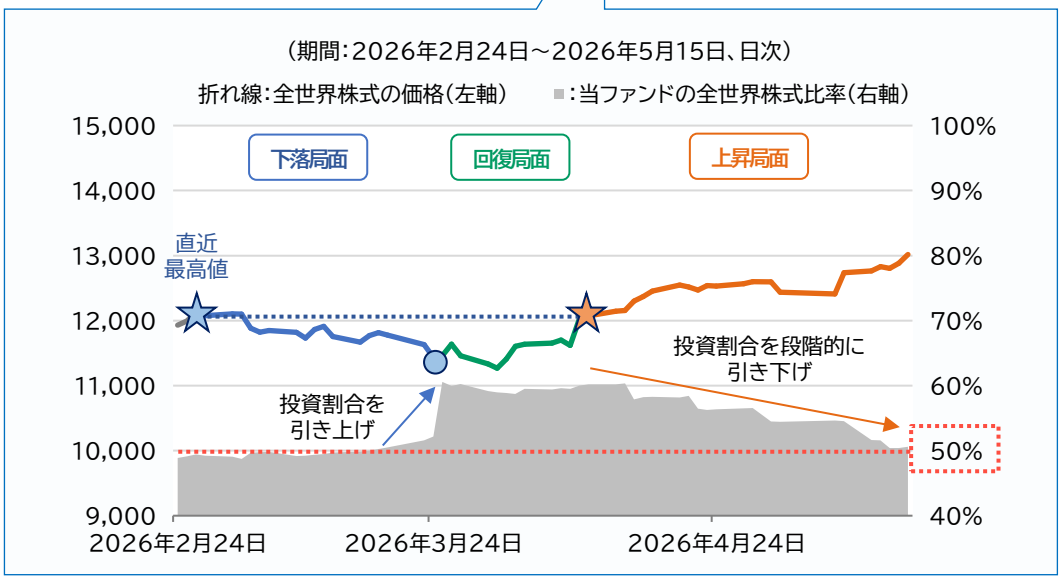
設定来の運用状況

- 設定来、当ファンドの基準価額は堅調に推移しました。地政学リスクの高まりや各国中央銀行による金保有の拡大などを背景に金価格が上昇したほか、AI関連企業の成長期待などを受けて全世界株式も上昇し、金と株式の双方が当ファンドの基準価額上昇に寄与しました。
- 当ファンドが行う「株式の逆張り戦略」では、2026年3月、中東情勢の緊迫化により全世界株式が下落した局面で、全世界株式への投資割合を引き上げました。その後、中東情勢の緊張緩和やAI関連企業の成長期待などを背景にグローバル株式市場が反発するなか、当ファンドは全世界株式の下落前最高値圏への回復に向けた上昇を捉えました。さらに、最高値回復後の上昇も取り込みながら、全世界株式への投資割合を段階的に引き下げました。こうした一連の「株式の逆張り戦略」が、当ファンドのパフォーマンスに寄与しました。

＜当ファンドの基準価額と各資産の価格推移＞

（期間：2025年8月8日（設定日）～2026年10月30日、日次）





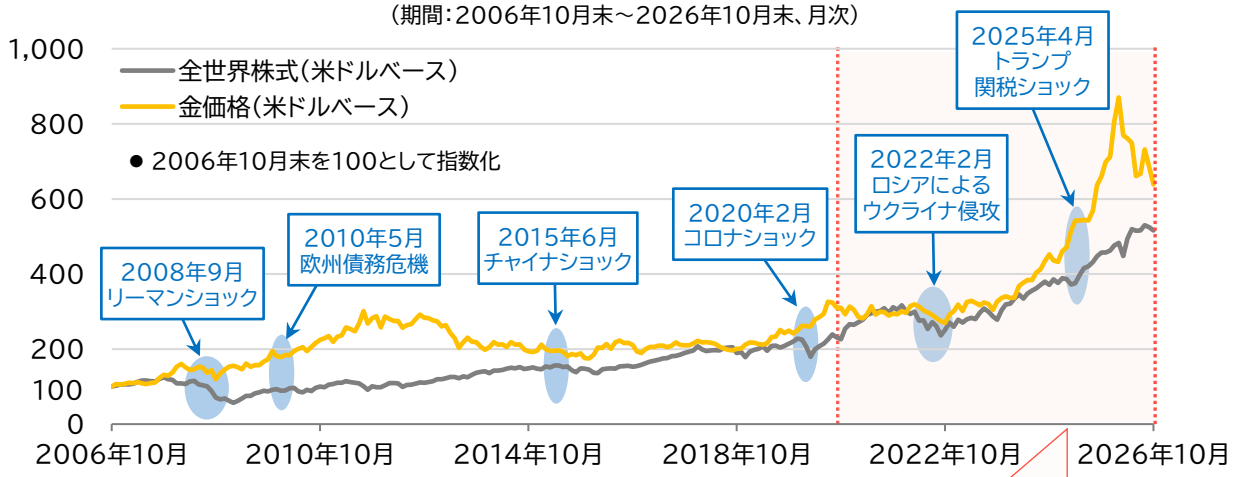
出所：ブルームバーグのデータをもとにりそなアセットマネジメントが作成。
※ 当ファンドの基準価額（1万口当たり）は、運用管理費用（信託報酬）控除後のものです。
※ 金価格は米ドル建金スポットレートを円換算したもの、全世界株式はMSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）を指します。同指数の詳細については、P5の「当資料で使用している指数の著作権等について」をご参照ください。
※ 上記は2025年8月8日を10,000として指数化しています。
※ 各局面の区分は当ファンド独自の逆張り戦略における判断基準に基づくものであり、一般的な市場環境の見方と異なる場合があります。
※ 上記はあくまで過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

長期的に見た金価格と全世界株式の推移

- 金は株式や債券と異なり、特定の国や企業の信用に依存しない実物資産であるため、多様な市場環境の変化の中でも、世界中で保有され続けています。また、金価格は短期的には大きく変動することがありますが、長期的に見ると上昇基調を維持しており、金融危機や景気後退局面、インフレ局面などさまざまな市場環境を経ながら価値が見直されてきました。
- 足元の金価格は調整局面にあるものの、長期的な視点で見れば上昇トレンドの中で生じている価格変動の一局面と考えられます。好調な企業業績などを背景とした全世界株式の上昇トレンドに加え、株式とは異なる値動きをする傾向にある金を併せ持つことで、それぞれの資産を単一で保有するよりもリスク低減効果が期待できます。

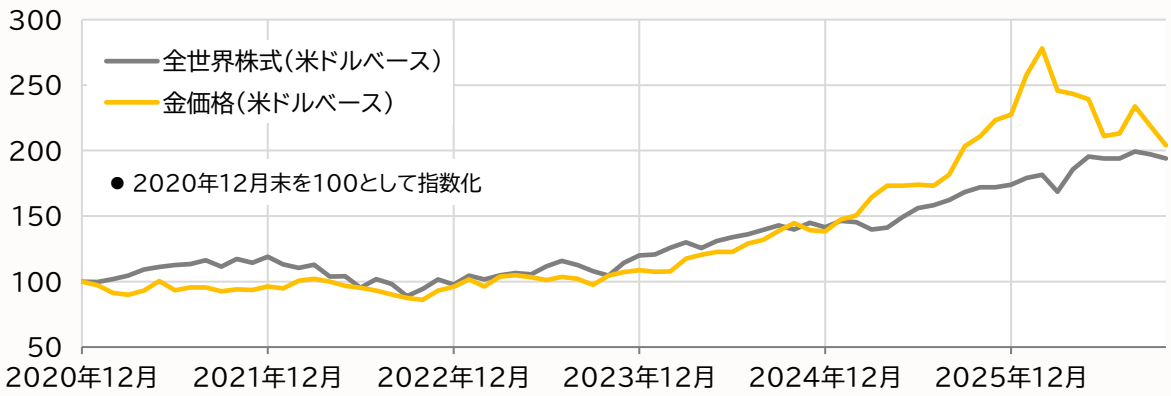
＜過去20年間の金と全世界株式の価格の推移＞

（期間：2006年10月末～2026年10月末、月次）



＜過去約5年間の金と全世界株式の価格の推移および年間騰落率＞

（期間：2020年12月末～2026年10月末、月次）



各資産の年間騰落率	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年*
全世界株式（米ドルベース）	19.0%	−18.0%	22.8%	18.0%	22.9%	11.5%
金価格（米ドルベース）	−3.6%	−0.3%	13.1%	27.2%	64.6%	−10.3%

＊　2026年の騰落率は2025年12月末～2026年10月末の期間で算出しています。
出所：ブルームバーグのデータをもとにりそなアセットマネジメントが作成。
※　金価格は米ドル建金スポットレート、全世界株式はMSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）を指します。同指数の詳細については、P5の「当資料で使用している指数の著作権等について」をご参照ください。
※　上記はファンドの運用実績を示すものではなく、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

今後の見通し

- IMF（国際通貨基金）は、世界経済が今後も3%程度の成長を続けると見込んでおり、AI関連投資の拡大などを背景に、世界景気は底堅く推移することが予想されます。また、主要先進国が金融引き締め的な水準まで利上げを続ける可能性は低いと考えられることから、グローバル株式市場にとっては良好な投資環境が維持されるとみています。一方、金市場においては、各国中央銀行による金の中長期的な買い需要の継続が見込まれるため、金価格を下支えする要因になると考えています。
- こうした環境を踏まえると、全世界株式や金を主要投資対象とする当ファンドについても、良好なパフォーマンスが期待できると考えています。
- 一方、AI関連投資の過熱感への懸念などから、短期的にグローバル株式市場が大きく変動する局面も想定されます。当ファンドでは引き続き、全世界株式と金の中長期的な上昇による収益獲得に加え、株式市場の調整局面では「株式の逆張り戦略」を通じて、その後の回復と上昇を捉えることで中長期的な成長を目指し、運用を継続してまいります。

※ 作成時点の判断を示したものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

販売会社（お申込み・投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。）

商号（50音順）	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第3335号	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第44号	○	○	○	○
株式会社SBI新生銀行（委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券）	登録金融機関　関東財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社SBI新生銀行（委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社）	登録金融機関　関東財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社イオン銀行（委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社）	登録金融機関　関東財務局長（登金）第633号	○			
岩井コスモ証券株式会社（インターネット専用）	金融商品取引業者　近畿財務局長（金商）第15号	○	○	○	
永和証券株式会社	金融商品取引業者　近畿財務局長（金商）第5号	○			
株式会社高知銀行	登録金融機関　四国財務局長（登金）第8号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

＜当資料で使用している指数の著作権等について＞

MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）

「MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）」は、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が円換算して計算したものです。MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を含む世界の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc.に帰属します。

＜当資料についての留意事項＞

当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。お申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）および「目論見書補完書面」等を一体として販売会社よりお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

- ファンドのリスクおよび費用：
  投資信託をご購入いただく際には、元本損失が生じるおそれを含む各種リスクが存在するほか、所定の手数料等その他の費用がかかります。これらの手数料やリスクの詳細につきましては、二次元バーコードのリンク先にてご確認いただけます。なお、二次元バーコードが読み取れない場合は、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりお渡しします。
- 当資料は、当社が信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 運用実績および市場環境の分析等の記載内容は過去の実績および将来の予測であり、将来の運用成果および市場環境等を示唆・保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により、運用方針が変更される場合があります。
- 当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権、その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の記載内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

リスクおよび費用のほか、ファンドの詳細は当社HPをご覧ください。

全世界株式・ゴールドアロケーションファンド
（愛称：ゴルアロ全世界）

https://www.resona-am.co.jp/fund/120069/

りそなアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2858号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会
ファンドの運用の指図を行います。
お問い合わせ：0120-223351（営業日の午前9時～午後5時）
ホームページ：https://www.resona-am.co.jp/